

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4-(3)	運営推進会議に地域の駐在所や消防団、民生委員などのホームに関わりを持つ方々から、講話をお願いしていない。	運営推進会議に地域の駐在所や消防団、民生委員などのホームに関わりを持つ方々から、講話をお願いし、現在の在宅の様子を理解する。	民生委員の方に相談をし、講話内容の打ち合わせをしてから参加してもらう。	24/12～25/9
2	6-(6)	身体拘束について、外部研修を受け一層の理解を深めていない。	身体拘束について外部研修を受け一層の理解を深めたい。	今年は申し込みはしないし、予算も無いので、新年度(25年度)に受講し、施設内で伝講会をして理解を深める。	25/4～26/3
3	35-(13)	夜間に大きな地震がくるなど、暗い中での不測の事態も考え夜間想定ではなく、夜間の実際の訓練が出来ていない。	暗い中での不測の事態も考え夜間想定ではなく、夜間の実際の訓練が必要。	一旦職員で打ち合わせを行った後、1回行ってみる。	24/12～25/9
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。